

## 国立大学法人島根大学役員会（第330回）＜議事要録＞

日時 平成30年10月9日（火） 14:00 ~ 15:25  
場所 本部棟3階 特別会議室  
出席者 服部学長，藤田理事，秋重理事，荒瀬理事，井川理事，吉田理事，宮脇理事  
欠席者 なし  
〔陪席：千家監事，篠塚監事，企画部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長，医学部事務部長，企画広報情報課長，教育企画課長，国際交流課長，総務課長，財務課長，医学部総務課長，監査室長〕

### 議題1 イノベーション創出機構設置に伴う関係規則の一部改正について

- 秋重理事からイノベーション創出機構設置に伴う関係規則の一部改正について説明があり，原案どおり議決された。

### 議題2 第162回教育研究評議会の議題等について

- 学長から第162回教育研究評議会の議題等についての議題3件，報告事項7件について説明があり，原案どおり議決された。

### 議題3 島根大学イノベーション創出機構先端素材共同研究所規則について

- 秋重理事から前回の役員会で議決した「イノベーション創出機構先端素材共同研究所規則」について，10月4日開催の経営協議会において修正意見があったため，一部修正するとの説明があり，原案どおり議決された。

### 協議事項1 定期モニタリングの実施について

- 藤田理事から「海外派遣学生と受入留学生の安全管理の状況」についての内部統制報告書の説明があった。
- 篠塚監事からその他の統制活動となっている危機管理マニュアルの整備が遅れていることについて，本来は危機管理マニュアルが統制活動の基本になるのではないかとの意見があった。藤田理事から危機管理マニュアルを早急に作成するとの回答があった。
- 宮脇理事から海外派遣学生に対して，先輩学生からの助言等を取り入れた現実に即した危機管理教育が必要であるとの意見があった。
- 宮脇理事から留学生が増加している大学からの情報収集を行いながら留学生の安全教育を行った方がよいのではないかとの意見があった。

### 報告事項1 教育関係共同利用拠点の認定について

- 荒瀬理事から生物資源科学部附属センター海洋科学部門隠岐臨海実験所が教育関係共同利用拠点として認定されたとの報告があった。

### 報告事項2 古代出雲文化フォーラムⅦについて

- 藤田理事から平成31年3月3日（日）に岡山にて開催する古代出雲文化フォーラムⅦについて報告があった。

### 報告事項3 内部統制システムに係るモニタリング結果の業務反映状況について

- 藤田理事から昨年度に実施した内部統制システムに係るモニタリング結果の業務反映状況について報告があった。
- 千家監事から「情報システムリスク及び情報セキュリティ体制」の課題3の情報セキュリティハンドブック（英語版）の現状について確認があった。秋重理事から既に作成・配布済みであり、外国人留学生オリエンテーションの際に情報セキュリティについて周知徹底を図っているとの回答があった。
- 宮脇理事からUSBの利用制限について確認があった。秋重理事から事務用PCは、11月の事務用PC更新の際に、利用制限を行う予定であるが、教員PCについては制限を行っていないため、今後検討するとの回答があった。

### 報告事項4 平成30年度前期資金運用報告について

- 吉田理事から平成30年度前期資金運用報告について報告があった。

### 報告事項5 附属病院運営状況について

- 井川理事から平成30年8月分の附属病院診療費用請求額等、9月に開催された病院経営企画戦略会議及び附属病院運営委員会の議事、附属病院の勤務状況等について報告があった。
- 篠塚監事から超過勤務時間削減の方法について確認があった。井川理事からスタッフの増員により1人当たりの負担を減らすことを検討しているとの回答があった。